



■ 佐賀大学の〈卒前〉国際交流プログラム

国際交流の活性化は、今後の日本の発展の鍵の一つとして位置づけられており、佐賀大学医学部でも支援制度の充実に取り組んでいます。従来、国際交流提携校であるハワイ大学との事業が主でしたが、H25 年度より、Fu Jen Catholic University (台湾) との国際交流協定に基づく交換留学プログラムの開始も予定されています。参加者募集は、随時行っていきますので、学年掲示板のチェックをお忘れなく。大学や同窓会からの奨学金制度もありますから、興味のある人は早いうちに国際交流推進センター・鍋島サテライト (内線 3329) に相談してください。

国際交流は、海外を知り見聞を広める機会であるとともに、実は日本を知る、自分自身を見つめなおす非常に良い機会です。学生のうちに経験し、将来のキャリアデザインに役立ててほしいと期待します。(小田康友)

年次	プログラム名	対象	期間	概要
1-2	佐賀大学短期留学プログラム	医看	2-4w	ニューズラド、オーストラリア、香港での語学研修
3-4	ハワイ大学臨床推論ワークショップ	医	1w	ハワイ大学でのPBLや模擬患者診察を軸とした推論トレーニング
	ハワイ大学交換留学	医	2w	ハワイ大学からの交換留学生の受け入れ
5-6	クアキニ病院臨床実習	医	4w	米国式本格ケータップ(ハワイ州ホノルル市)
	英国短期留学	医	4w	医学教育振興財団によるプログラム
	海外臨床実習	医	2-4w	選択コース

■ 看護職の就職状況

全国的に医師や看護師の不足が深刻化しており、医療機関の採用活動の時期は年々早くなっています。当看護学科においても最初の就職内定者が6月に出るなど、例年に比べ早い段階で就職が決まる学生が多く、現在、進学2名を除いて、卒業予定者は概ね就職が内定しています。

看護師としての就職が55名と最も多く、助産師としては4名、保健師としては2名の就職が決まっています。そのうち、佐賀県内に就職するものが30名と最も多く、佐賀県以外の九州圏内には23名が、東京や大阪など九州圏外にも11名が就職することになっています。例年に比べて佐賀県に留まる学生が多く、佐賀県の医療の質の向上や発展に貢献してくれそうで楽しみです。

当看護学科の学生の特性の一つは、卒業前から自身のキャリア開発や専門性を高めることに強い志向性をもってのことですが、学生が選ぶ就職先も、最先端医療が提供されているだけではなく、卒後教育が充実し専門性を高める機会が豊富にある、専門看護師といったロールモデルがあり、看護職のキャリア開発を支援する体制があるなど、自身のキャリア開発や看護の専門性を追求できる病院や施設の人気が高いようです。実際、学生の8割はこれらの条件を満たした大学病院や専門病院に就職し、本学の医学部附属病院にも26名が就職します。

多くの学生が第一希望の病院や施設への就職が決まりました。そのほとんどに教育体制やキャリア支援体制が整っ

ています。後は、自身が何を、どのように学ぶかです。あなたがもっている看護に対する強い目的意識を基盤に、あらゆることに疑問をもち、納得するまで徹底して探求する姿勢を貫いてください。常に興味関心のアンテナを張り巡らし、新たなことにもどんどんチャレンジしましょう。それが、あなたの人間性を高め、あなたを専門職業人へと育ててくれます。

当看護学科の就職は、他学部に比べると恵まれた状況にあります。しかしながら、良い就職先には希望者が殺到し、競争率が高くなるのは当然です。採用活動の時期も早くなっています。在校生の皆さんは、早い段階で専門職としてのキャリア設計を考え、希望に合った就職が出来るよう準備をしてください。(幸松美智子)

■ マッチングの結果発表

平成24年10月25日、来年度採用予定研修医のマッチング結果が公表されました。本院関連のプログラムは、48名(定員61名、マッチ率78.7%)と、ここ数年減っていた人数が、ようやく、例年並に戻りました。その後、二次募集3名を加え、51名採用予定です。また今年は、大学のマッチング数が増加しただけでなく、佐賀県全体のマッチング数も64名と過去最高に増え、将来佐賀の地域医療に貢献してくれる医師が増えるのではないかと、期待しております。研修予定者全員が国家試験に合格し、来春から卒後研修を開始することを、心から願っています。(江村, 吉田)

本院のマッチ状況の推移

	定員 (人)	応募者 (人)	中間 公表	マッチ数 (人)	マッチ率 (%)	自校出身者 (人)	自校出身者 (%)	全国平均 (%)
平成20年度	56	69	30	44	78.6	42	95.5	65.8
平成21年度	56	79	35	44	78.6	40	90.9	65.9
平成22年度	60	66	19	25	41.7	24	96.0	63.5
平成23年度	61	59	30	37	60.7	32	87.0	64.0
平成24年度	61	75	41	48	78.7	45	93.8	63.1

佐賀県内の基幹型病院のマッチ数の推移

	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24
佐賀大学医学部附属病院	52	50	34	36	49	44	44	25	37	48
好生館	8	8	8	10	4	6	4	8	11	6
唐津赤十字	-	0	1	0	0	0	0	2	1	2
嬉野医療センター	0	2	3	1	1	1	1	1	0	3
国立病院機構佐賀病院	0	3	2	0	1	1	0	2	3	3
新武雄病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
計	60	63	48	47	55	52	49	38	52	64

教育広報部会

小田康友、市場正良、吉田和代、江村正、幸松美智子、本間治
ご意見をお待ちしています(oday@cc.saga-u.ac.jp)